



物流拠点を新設する京阪久宝HD株式会社様に対して ポジティブ・インパクト・ファイナンスを適用した 総額8億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（大阪支店）は、京阪久宝HD株式会社様（本社：大阪府堺市、代表者：中西 義彦様）に対し、総額8億円のシンジケートローンを組成しました。商工中金がアレンジャーを務め、関西みらい銀行、りそな銀行、池田泉州銀行等が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。なお、本融資には、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、大阪と北関東に拠点を有する物流事業者です。トラック輸送から商品保管、ピッキング・梱包までワンストップで物流サービスを展開していることが特長で、モノが移動する回数を極力減らし、環境負荷低減や人手不足解消に取り組んでいます。

今回、同社は高まる物流需要への対応と労働生産性向上のため、輸送の中間拠点として岐阜県中津川市に物流倉庫建設を計画しました。同拠点での売上や社員の総労働時間をサステナビリティに関するKPI（注）として設定することで、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援をしていきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	8億円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 2.4億円
参加金融機関	関西みらい銀行、りそな銀行、池田泉州銀行等合計5.6億円
契約締結日	2023年4月20日

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

【京阪久宝HD株式会社様の概要】

所在地	大阪府堺市美原区小寺4 1 3-1	資本金	200万円
代表者	中西 義彦様	従業員数	246名(2023年5月現在 グループ全体)
業種	一般貨物自動車運送事業、倉庫業	設立	2013年3月

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト(ポジティブな影響・ネガティブな影響)の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

